

じいち^やんの元気の^ふみ^つ

二年 まつ元 しばん

「このたい風、いつまでつづくの。」

やくしまに^ふっ^こしてきて四が

月た^つた夏休みに、ぼくたち兄弟

は、じいち^やんと自^らたに雲水ぎ^が

うに行くよ^ていでした。けれど、

永田小学校

たい風六^ごうが^ずっ^とがくしまに

いたので、行^けなくな^ってしま^い

ました。ざんねん^そうに^して^いる

ぼくたち^に、じいち^やんが自^らたに

雲水ぎ^ようの^話を^教え^てくれ^まし

た。

やくしまで^りよ^うし^をして^いる

じいちがんは、これまで十五回白
 たに雲水きょうに行っただことがあ
 るそうです。草花が大すきなじい
 ちやんでも分がらないしよくじつ
 が白たに雲水きょうにはだくさん
 あって、それをしらべるのが楽し
 みだと言っていました。また、一

永田小学校

時間い上、歩かなければならない
 ので、けんこうにもよいそうです。
 もうすぐ八十さいになるじいち
 んの元気のひみつが分がった気
 がしました。はやく、じいちやん
 と白たに雲水きょうに行きたいで
 す。そのために、ぼくもうんどう

をして、
体をきたえておこうと思
います。

永田小学校